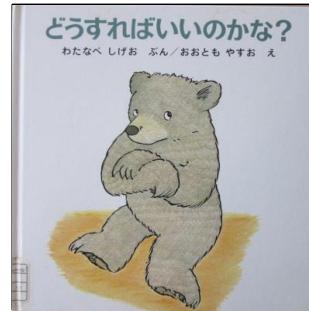


おすすめ絵本



『どうすればいいのかな?』

わたなべ しげお・ぶん おおとも やすお・え 福音館書店

くまくんが着替えをしようとしています。でも、なんだか変だなあ？シャツを足から履いたり、パンツを頭にかぶったりしているよ。こんな時、どうすればいいのかな？失敗して、考えて、学んで、上手くできるようになる。そんな繰り返しが楽しい作品。

くまくんの仕草や表情がとっても可愛らしい絵本です。

『ぐりとぐらのおおそうじ』

中川李枝子 文 山脇百合子 絵 福音館書店

冬が終わり、春の明るいおひさまで気持ちよく目覚めたぐりとぐら。でも、部屋の中はほこりだらけ。「今日の仕事はおおそうじ」と決めてぐりとぐらでしたが、なぜかほうきやぞうきんはボロボロ。2ひきは工夫しながらおおそうじをします。おおそうじも楽しくできそうな、ぐりとぐらシリーズの絵本です。

～お知らせ～

貸し出し本と紙芝居の整理を行うため、2/16(月)～2/28(土)は貸し出しをお休みします。ご協力よろしくお願ひします。
※返却は受付けます。

節分とは



日本には春夏秋冬の四季がありますが、こよみの上ではそれぞれの季節が始まる日を「立春」「立夏」「立秋」「立冬」といい、これらの前日を「節分」といいます。つまり節分は4つの季節の分かれ目です。昔は立春から新しい年が始まっていたため、4つの節分の中でも、立春前の節分は大切な節目の日。今でいう大晦日にあたるので、新年に福を呼ぶために、悪いことを起こす邪気を払う様々な行事が行われるようになり、やがて、節分といえばこの日を指すようになりました。



今年の恵方は、
南南東！！



～豆はいくつ食べるの？～

豆まきが終わったら、1年間無事に過ごせるように願いながら、自分の年齢よりも一つ多く食べます。ひとつ多く食べるのは、節分が新しい年の邪気払いであることや、昔は数え年といつて生まれた年から1歳と数えたからです。



＜お知らせ＞

保育園の行事のときは、業者のカメラマンが園児を撮影します。その際、エンゼルプレイスの方も写ってしまうことがあります、ご承知おきください。また写真の販売はいたしませんので、よろしくお願ひいたします。

～お願ひ～

- 活動を予約の際は、登録番号をお聞きますので、登録済みの方は登録番号を確認してから予約をお願いいたします。番号がわからない場合はお知らせください。
- 活動中や園庭で遊ぶ時は、お子さまから目を離さないようにお願ひいたします。